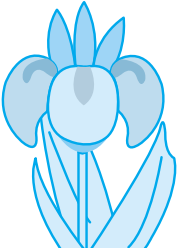


一般質問 市政に望む

今回の定例会では、3月8日、9日、10日、11日の4日間にわたり、27名の議員が市政を取り巻く諸問題について、意見・提案をまじえながら、市長などの考えをたしました。

質問、答弁の要旨は次のとおりです。



行政評価制度導入が遅れている

佐藤常雄(公明党)

市予算、決算書は人件費を総務費として一括計上しているため、個々の事業経費を正確に把握できない。これは、どの事業を縮小し廃止すべきか等行政の優先順位を判断できない。市民に負担増をお願いする際の説明責任も不十分だ。遅れている行政評価制度導入を急ぐべきだ。

市長 効率のいい行政を進めていこうという中では、行政評価制度が一つの時代の項目として挙げられています。実際には実施するとすると非常に難しい問題がたくさんあります。極めて大事なことから、一層推進をしていきたいと思います。

企画部長 これまでの執行偏重から成果管理への転換が行政過程の中で必要で、今回の基本計画も、行政評価の実施を念頭において進めてきています。

より良い市民病院をめざして！

渋谷武己(新世紀・自民)

安定した医師の確保に向けての現状の具体策は？

市民病院総院長 二十を超え、十一名以上常勤医師が来ていただくことになり、不足がなくなりました。

いよいよスタートする臨床研修医制度についての市民病院としての取り組みは？

加島助役 昨年、厚生労働省とも合意ができて、こ

としから臨床研修医を迎えることとなります。ベテラン医師からの指導が重要で、今研修プログラムを用意しているところです。

さまざまな問題点をかかえる市民病院改革に向けて今こそ「公営企業法全部適用(いわば独立採算制)にすべきと考えるが？

加島助役 現在のところでは、全適用に移行するというのは困難と考えています。

深刻な市民生活を守る市政を

殿村健一(日本共産党)

失業者や生活困窮者の相談窓口設置、雇用確保、生活資金拡充、ホームレス救済など支援すべきだがどうか。

加島助役 生活全般で困った方の相談は、生活支援課が窓口になって失業者の支援にも応じています。ホームレスの救済は、本人に自立更生意欲があれば積極的に保護するスタンスをとっています。

福祉・教育の市民サービス

ビス削除、料金や国保税値上げは止めるべきだがどうか。

加島助役 毎年経費の見直しや削減を行ってまいりましたが、今回は廃止せざるを得ない事業も幾つかあります。

市民合意がない「建設先にある」の新庁舎計画は白紙に戻すべきだがどうか。

市長 本会議でも議論いただき、また、検討委員会等で検討をした結果、新しい庁舎の位置が決定したわけです。

福祉施策削減は中止すべき

細野龍子(日本共産党)

高齢者を励まし、活動を保障する福祉政策は継続すべきだが、どうか。

健康福祉部長 現金給付等の見直しは、限りある財源を有効に使うため、高齢者施設の整備や介護予防事業のさらなる充実を図るものです。

人件費補助削減や駅型認証保育導入などで、保育の質を切り下げないようにすべきだが、どうか。

子ども生活部長 厳しい財政状況の中ですが、法人の皆さんと意見を交換をし、保育の質の向上に結びつくよう、努力をしていきたい。

南町田駅北口広場は周辺住民の声を吸い上げて、利用価値のあるものにすべき。

建設部長 車で来た人がうまく利用できるような、どのような方法があるかについて、これから皆さんと具体的に相談させていただきたい。

わんわん防犯パトロール実施を

黒木一文(新世紀・自民)

犬を飼っている団体や個人から、防犯活動に協力したいという声がある。犬の散歩を利用した「わんわん防犯パトロール」を依頼する考えはないか。

加島助役 ぜひお願いしたいと思っています。自主的にやっていたのが基本と考えていますので、どのようなお手伝いができるか考えていきたい。実現に向けて進めたい。

オオタカの保護は、環境省からの文書にしたがい、まずは事業者の十分な調査からだと思うが。

都市緑政部長 各種開発行為と猛禽類保護との調整を図ることを目的に保護方針の基

本方針を示した通知文がきています。市は、前から事業者

に調査などの要請をし、その後もこの文書の写しを渡し、調査の上、計画の見直しをするよう要請をしています。

介護予防と食育について

若林章喜(新世紀・自民)

「健康寿命」を伸ばし医療費の削減に向け、健康づくりと介護予防施策の充実を望む。

加島助役 今まで介護予防教室等、取り組んできたところ。来年度は、さらに高齢者運動トレーニング事業を実施していきたい。

学校教育の指針として、教育委員長の施政方針を求め

教育委員長 町田市の教育の基本的な考え方は、人の心を大切にする教育ということを基本に置いて、それをもつて進めてまいります。

学校と家庭における食育の推進を望む。

教育委員長 現在、国の方では栄養教諭の創設を検討しています。教育委員会としては、この栄養教諭の配置も含め、食育の充実について検討していきたいと思っています。

町田の治水・図書

佐藤伸一郎(新世紀・自民)

小山町において、毎年雨水による浸水被害が発生するが、雨水調整池が確実に機能しているか問う。

市長 コンサルタントで調査を行っています。問題があれば、調査の結果に基づいて早期に対策を講じなければいけないと思っています。

災害に備え、防災センターの早期建設を求める。

市長 新庁舎の建設とあわ

せて将来の防災センターを考えていきたい。現在は、現庁舎を中心に対応せざるを得ないと考えています。

地域の市民センターにおいて図書の検索システム

の端末を設置し、図書の貸し出し返却が行えないか問う。

教育委員長 リクエストした本を市民センター等で受け渡しをすることは、かなりの業務量が想定されますので、今後、研究をしていきたい。

家庭ゴミ収集も民間委託で

藤田学(新世紀・自民)

官から民へ。週休二日、実質労働時間一日五時間のごみ収集業務を、人件費一人一千万円かけて市職員がする必要はない。民間委託を求める。

市長 民託を等閑視するわけではなく、部分的にでも、切り込んでいく必要があるとは折々言っているわけです。働く方々の理解も絶対必要であり、粘り強く解決を図って

町田市ごみ最終処分場は、ランド・公園化等、早期に近隣住民に還元すべき。

市長 一部でも地域に何らかの開放をすることについてはやぶさかではなく、庁内でも検討し、近隣の皆さんとも話し合いをしていきたい。

医療機関向け犯罪被害者支援マニュアルの徹底を。

加島助役 医師会、歯科医師会と連携しながら、活用

の徹底に取り組んでいきたい。

市民自治基本条例例・住宅政策は

石井恵子(社民ネット)

市民自治基本条例制定までの今後のスケジュールと方法を問う。

市長 意見等を出してもらって、最後に市長が提案をして議会が決める。これは代議制の原則ですから、自治条例で別のところをお願いするわけにはいかないわけで、その兼ね合いが非常に難しいですが、私の任期中にまとめたいと今取り組んでいます。

現在、調査検討を行っています。調査がまとまりましたら、論点整理をし、市民参加という形をとりながら条例の具体的な検討に入っていきたい。

町田市住宅マスタープラン策定の見解を問う。

牧田助役 今後の住宅政策は、都のマスタープランの方針に沿って、集合住宅を中心としたマスタープランをつくらなければならないと思っています。



筋力トレーニング(悠々園)